

民間銀行の躍進

最近、ベトナムの民間銀行は躍進を遂げています。例えば、テクコムバンク（ベトナム技術商業銀行）では、同行口座間だけでなく他行への送金も手数料を無料にするサービスを提供しています。多くの銀行では送金手数料が高いため、そのようなサービスは一般の個人や企業に歓迎されています。また、VIB（ベトナム国際銀行）では、振込・送金や入出金の手続きを大幅に簡素化しています。銀行の店頭で顧客は用紙に記入する必要がなく、銀行側が必要項目をコンピューター入力し顧客は署名するだけで済みます。さらに、ハイテク化の例ですが、ナムアバンクでは下の写真のようにロボットが顧客対応を行っています。



（ナムアバンクのロボット）

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAMが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAMの運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

消費者金融市場では、VP バンクの子会社 FE クレジットのマーケットシェアは約 40%に達しています。FE クレジットは競争力が高く、VP バンクの利益の 50%以上を占めると言われています。民間銀行は継続的に経営努力を進めた結果、国営銀行との競争を勝ち抜くケースが目立っています。例えば、民間銀行であるテクコムバンクの 2019 年の利益は、ベトナム 4 大國営銀行の一角を占めるベトインバンク（ベトナム工商銀行）を上回りました。なお、ベトナムの 4 大國営銀行はベトコムバンク、ベトナム農業銀行、ベトナム投資開発銀行、ベトインバンクです。



(テクコムバンクの支店)

国家銀行の競争相手は民間銀行だけではなく、外資系銀行もあります。外資系銀行は信頼性が高く、素晴らしいサービスを提供しています。英スタンダードチャータード銀行の“モモ電子ウォレット”といったキャッシュレス決済手段は現地の人々に多く利用されています。国営銀行、民

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

間銀行、外資系銀行間の競争により、銀行業界はさらに発展し人々により良いサービスを提供することに繋がるでしょう。

今後5年間のベトナム銀行業界の傾向は、以下の4つに集約されます。それは(1)自動化の推進・強化、(2)人工知能の活用、(3)バーゼル規制の全面適用、(4)独自の金融サービスの開発、とされています。



(スタンダードチャータード銀行“モモ電子ウォレット”のロゴ)

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAMが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAMの運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。